2019年度第3回評議員会議事概要

日時：2019年11月18日（月）　16：00−18：00
場所：金沢市文化ホール会議棟3階第5・6会議室

出席者※：足立伸一[a], 植草秀裕[a], 海野昌喜[a], 大原高志（庶務幹事）[a], 岡崎伸生（情報幹事）, 久保田佳基[a], 熊坂　崇[a], 栗栖源嗣（監査役）, 小松一生（会計幹事）, 坂田修身（行事幹事）[a], 菅原洋子（会長）, 杉本邦久（広報幹事）, 関根あき子[a], 玉田太郎（男女共同参画推進幹事）[a], 藤間祥子[a], 中川敦史[a], 西堀英治[a], 禾　晃和[a], 三木邦夫[a], 宮原郁子（編集幹事）[a], 姚　閔[a], 山縣ゆり子（次期会長候補）[a]
委任状出席者※：雨宮慶幸[a], 井上 豪[a], 尾関智二（監査役）[a], 佐藤　衛[a], 清水敏之[a], 樋口芳樹[a], 松村浩由[a], 森吉千佳子[a], 山口 宏[a], 吉朝　朗[a], 和田　啓[a]
欠席者※：神山　崇[a], 杉山和正[a]
議長：菅原洋子（2018・2019年度会長）
議事録作成者：大原高志
2019年度評議員定数30：出席17，委任状出席11　※2019年度評議員は[a]で表記
（五十音順）

上記のとおり定足数に足る評議員の出席があったので，議長は定刻に開会を宣し，引き続いて下記のとおり議事に入った．また，議事録署名人として大原評議員が選出された．

議事

報告事項

1　幹事報告

1.1庶務幹事報告（大原庶務幹事）

2019年6月24日から2019年11月5日までの会員の異動状況が報告された．2019年11月5日現在，会員数が1158（個人会員1139名，賛助会員19社）である．学会共催等依頼について，協賛依頼10件，後援依頼1件が報告された．

2020～2021年度評議員候補者推薦投票の開票結果が報告された．

開票日時：2019年10月4日（金）
開票場所：学会事務局（国際文献印刷社）会議室
立会者：菅原会長，大原評議員，小松幹事，古川ひとみ（事務局）
評議員候補者開票結果：有効票数48通（5名連記）191票，無効票数9票

本会細則第2章第5条第4号に従って，3票以上の得票者で上位15名（票数が同数の場合は年少者）である，栗栖源嗣（9票），吉朝　朗（7票），姚　閔（7票），橋爪大輔（7票），熊坂　崇（7票），久保田佳基（7票），海野昌喜（7票），松村浩由（6票），杉本邦久（6票），柴田直樹（6票），上村みどり（6票），山本雅貴（5票），三木邦夫（5票），河野正規（5票），尾関智二（5票）が会員推薦候補者となった．次点は，橋本　博（4票）．

前評議員会において改訂された学会賞規程に基づいた2020年度学会賞の候補者について，

推薦の依頼がなされた.

リガクファンドを活用した 2019 年度国際会議参加助成について, 会長, 庶務幹事, 会計幹事の 3 名で審議を行い, 芦谷拓嵩（大阪府立大）, 鈴木　凌（横浜市立大）, Rakesh Maharjan（大阪大）の 3 会員に対してそれぞれ 10 万円ずつ助成を行ったことが報告された.

1.2会計幹事報告（小松会計幹事）

2019 年度の予算執行状況が報告されるとともに，2020 年度の予算案が示され，その内訳の説明があった．また, 学術賞の副賞について, 西川初代会長の業績であるスピネルのラウエ写真をデザインした西川賞副賞の盾, 従来版の廃版に伴い新規にデザインした進歩賞副賞の盾がそれぞれ紹介されるとともに, 学術賞副賞のメダルについては現行の純銀製メダルを今後も継続し, 来年度予算にメダル（20 個）の購入費用 80 万円を計上していることが報告された.

1.3編集幹事報告（宮原編集幹事）

8 月末に発刊された学会誌 2020 年 3 号の内容について報告されるとともに, 2020, 2021 年度の学会誌発行予定および学会からの情報掲載予定が示された.

1.4行事幹事報告（坂田行事幹事）

結晶学会が主催して開催された第 8 回対称性・群論トレーニングコース(2019 年 7 月 29 日～8 月 2 日), Introduction to Symmetry and Space group (2019 年 7 月 22 日～7 月 26 日), 「粉末 X 線解析の実際」2019 講習会(2019 年 7 月 17 日～19 日)の概要が報告された.

今年度の金沢年会(2019 年 11 月 18 日～20 日, 金沢市文化ホール)の概要が報告された.

第 70 周年記念大会となる 2020 年度のつくば年会(2020 年 11 月 27 日～29 日, つくば国際会議場)および 2021 年度の札幌年会(2021 年 11 月, 北海道大学学術交流会館)の準備状況が報告された．また, 2022 年度の年会について, 関西学院大学が次期執行部からの要請があれば引き受ける意向であることが報告された.

1.5広報幹事報告（杉本広報幹事）

定期配信メールの配信状況が報告されるとともに, 配信先 881 件中 67 件（前回評議員会での報告から約半減）の配信エラーが発生していることが報告された．また, 結晶学会が周知されるための取り組みについて, 11 月 20 日の広報委員会で詳細を検討することが報告された.

1.6情報幹事報告（岡崎情報幹事）

学会 Web ページへの「X 線(日本結晶学会誌の前身)」をはじめとした結晶学関連資料の掲載準備状況が報告された．また, 各ページのアクセス状況についての報告がなされた.

1.7男女共同参画推進幹事報告（玉田男女共同参画推進幹事）

男女共同参画学協会連絡会への参加状況および加盟学協会活動調査である女性比率調査への対応について報告された.

国立女性教育会館で開催された女子中高生夏の学校 2019 でポスター展示およびキャリア相談ブース出展を行い, 橋爪委員と原田彩佳会員(慶応大)ならびにオブザーバーとして菅原会長が対応したことが報告された.

金沢年会でのランチョンセミナーの準備状況が報告された.

2　AsCA 関係

栗栖 AsCA 評議員より，AsCA 2019 (December 17-20, 2019, Auckland, Singapore)について，会員

へのメール案内予定や各種締切, ポスター発表での flash presentation 導入などが報告された. また, 会期中に開催される評議員会において AsCA2022 の開催地決定および次期副会長選出が予定され, 栗栖 AsCA 評議員が次期副会長候補となっていることもあわせて報告された.

3　日本学術会議関係

日本学術会議結晶学分科会の菅原幹事より前回の評議員会以降に開催された総会, 各部会についての報告とともに, 今後の予定として新しい結晶学の展開を図るため, 結晶学会 70 周年企画への共催や意見表出を検討中であること, 2020 年 10 月からの第 25 期への会員および連携会員の推薦, IUCr2020 総会への代表派遣申請などが予定されていることが報告された.

4　IUCr 関係

日本学術会議 IUCr 分科会の菅原幹事より, 新設された Bragg Prize について構造生物学分野からの 1 件の応募があったことおよび, プラハで開催される IUCr2020 の概要について報告された.

5　文部科学大臣への要望書

日本結晶学会よりメール審議による評議員会の承認を経て 2019 年 10 月 7 日付で文部科学大臣宛に提出した大型タンパク質用中性子回折計設置の要望書に対する補足説明として, これまで設置に向けて関係者から研究者, 文科省, 企業, 各種団体へなされた働きかけの概要が大原庶務幹事より説明された.

審議事項

1.　会員異動

2019 年度第 2 回評議員会以降の新規入会者の紹介，入会申込書類の回覧があり，全員の入会が満場一致で承認された.

2.　評議員候補者の選挙

評議員推薦による 2020～2021 年度評議員候補者選出のための投票が行われた.

開票日時：2019 年 11 月 18 日（月）

開票場所：金沢市文化ホール会議棟 3 階第 5・6 会議室

評議員候補者開票結果：総被推薦者数 85（投票総数 17, 5 名連記），無効数 12

本会細則第 2 章第 5 条第 5 項に従って, 3 票以上の得票者で上位 10 名である玉田太郎（12 票），山縣ゆり子（8 票），奥寺浩樹（8 票），橋本博（7 票），杉本宏（7 票），小澤芳樹（5 票），平田邦夫（4 票），原田潤（4 票），沼本修孝（4 票），高田昌樹（4 票）を評議員推薦候補者とした. 次点は梅名泰史（3 票）.

更に，本学会細則第 5 条第 6 項に従って，会長が，小島優子，中尾朗子，千田美紀，小松一生，森茂生の 5 名の会員を評議員会に候補者として推薦した.

3.　共催・協賛・後援

別紙記載の協賛依頼 11 件が満場一致で承認された.

4.　2020～2021 年度評議員候補の承認

次の 30 名を次期評議員候補者とすることが満場一致で承認された.

海野昌喜，奥寺浩樹，小澤芳樹，尾関智二，上村みどり，河野正規，久保田佳基，熊坂　崇，栗栖源嗣，小島優子，小松一生，柴田直樹，杉本邦久，杉本 宏，千田美紀，高田昌樹，玉田

太郎，中尾朗子，沼本修孝，橋爪大輔，橋本 博，原田 潤，平田邦夫，松村浩由，三木邦夫，森 茂生，姚　閔，山縣ゆり子，山本雅貴，吉朝　朗

5. 2020 年度予算

2020 年度予算案が満場一致で承認された.

6. 入会手続き，年会費，年会参加費に係る問題の改善へ向けて

入会や年会参加に係る手続きについて，会費や年会参加費の未払い，講演申込内容と要旨の内容の不一致などの不備が多数見られることから，学会としての対応策について検討を行った. その結果，年会の講演申し込み時に会員番号を記載の上で「指定の期日までに入会手続きが完了しない場合は発表取り消す」等の文言を記載して「その旨同意します」のチェックを入れるようにすること，要旨送付の時に「申込時の演題，発表者と一致していることを確認した」というチェックを入れることとし，総会において会員に周知するとともに次期年会実行委員へ申し送ることとした.

7. 会員数確保へ向けての対応

現在，会員数の減少が年間約 40 名程度の割合で進んでおり，今のペースで会員減が続くと数年後には赤字財政への転落が危惧されることから，その対応策について検討を行った. 今年度から行っている銀行からの自動引き落としの奨励，学会からの情報，督促の不達者リストの点検と連絡先のアップデートを引き続き進めることとした. 更に現在の会員数を維持するための対策として広報活動の実施や会員のメリットの明確化を進めていくとともに，期限付きワーキンググループを立ち上げて会員数確保の方策を検討することとした. また，会員数維持のための具体的な取り組みについて意見交換を行い，学生会員の取り扱いや外国人留学生への対応等について検討を行った.

8. その他

次回幹事会・評議員会（2019 年度第 4 回・2020 年度第 1 回合同評議員会）の日程と会場について，下記の開催案が提案され，承認された.

日時：2020 年 4 月 4 日（土）

2019 年度第 4 回幹事会 10:00 – 12:00

2019 年度第 4 回・2020 年度第 1 回合同評議員会 13:00 – 15:00

2020 年度第 1 回幹事会 15:00 – 15:30

場所：東京大学本郷キャンパス

以上